

contents

- P3 令和6年7月25日からの大雨被害
- P8 二十歳の祝賀式
- P10 ふなトピ
- P11 まちかど掲示板
- P12 地域おこし協力隊コラム「舟形見聞録」
- P14 新刊書の紹介、舟形文芸ひろば
- P15 舟形産直だより、舟形まんぷく物語、カメラアングル
- P16 してみませんか いきいき百歳体操



表紙の紹介
8月14日、令和6年度二十歳の祝賀式が開催されました。詳しくは、8・9ページをご覧ください。
【表紙撮影：戸田写真館】



災い転じて福となす

町民の皆様には猛暑厳しき折、くれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げます。

先月、25日から26日にかけての豪雨災害で、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

舟形町でも住家1棟を含む建物3棟が全壊、床上浸水14棟（非住家含む）、床下浸水19棟（非住家含む）、農業用施設、農地、農作物、道路、河川などに甚大な被害を受けました。現在、被災状況について情報発信するとともに、国県に対して激甚災害指定などの要望や国土交通省TEC-FORCESの支援、農林水産省MAFF-SATの支援を受けまして、早期に



災害復旧工事に着手できるよう努力しております。また、床上浸水などの被害を受けた皆様にも、町独自の支援策と国県の支援策と合わせて、できるだけ早期に生活再建できるように努力してまいります。災害もあり余裕が無くて気付かなかったのですが、猛暑の中でスキが花盛りとなっていて、季節は確実に秋へと流れていることを教えてくれます。ちなみにスキの花言葉は「活力」「生命力」だそうです。きっと災害の復旧復興に元気を出してがんばれとエールを送ってくれているのだと思います。

森 富広

令和6年7月25日からの大雨被害

7月25日から26日にかけて雨が降り続き、累加雨量は382ミリ※という記録的豪雨に見舞われました。その影響で最上川や最上小国川の氾濫や土砂災害が発生。民家や農地、道路などに被害が発生しました。

※山形県河川・砂防情報システムより



最上小国川付近の斜面崩壊
幹線用水路「三光堰」への土砂流入（長沢地内）
【提供：朝日航洋株】 撮影：朝日航洋株・アジア航測株】

大雨・洪水の概況

今回の雨は、日本海から北日本へ向った梅雨前線に向かって、暖かく湿った空気が流れ込んだことにより、7月25日の朝から山形県、秋田県、北海道などで大雨となりました。25日午後1時5分には、山形県酒田市および遊佐町に大雨特別警報が発表されました。その後、雨は小康状態となりましたが、同日夜遅くに山形県を中心に再び雨雲が発達し、午後11時40分に酒田市、庄内町、鮭川村、戸沢村、新庄市および舟形町に、再度大雨特別警報が発表されました。

町に大きな影響が

その間、町では25日の午後1時7分に災害対策本部を設置。大雨特別警報発令を受け、町内5カ所で避難所開設を行うなど命を守るための対応を行いました。

しかし、一時、堀内や長尾地内で集落が孤立状況になったり、断水や停電が続くなど影響を及ぼしました。記録的な豪雨によって、これまでに、民家や農地、道路などに大きな被害がでています。